



キハ 201 系は札幌圏内の高速
運転のダイヤに支障なく運転
可能な気動車として、平成 9
年 (1997) に登場した通勤形
気動車です。最高速度
130km/h 走行が可能な
450ps の機関を 1 両に 2 基搭
載しており、現在は使用され
ていませんが曲線通過性向上
のための車体傾斜装置も備え
ています。同時に設計された
731 系電車と室内設備が共通
の設計となっているほか、
731 系電車と協調運転可能な
構造が大きな特徴です。
函館本線の蘭越 - 小樽 - 札幌
- 江別駅間で活躍中です。

写真：矢野友宏

キハ201系と 731系の 併結運転を 楽しもう。

N キハ201系〈ニセコライナー〉

品番：10-1620

北海道の鉄道シーンを楽しもう。



10-1210

789 系「カムイ・すずらん」



10-1327

781 系

製品のポイント

- ・苗穂運転所所属の D101 編成の現在の姿がプロトタイプ。
- ・自動幌装置撤去、床下機器更新が行われた外観を的確に再現。
- ・前面ホロは JR 北海道の車両に見られる、ホロ部がふくらんだ形態を再現。
- ・開口部形状を見直したスカートを新規部品で再現。
- ・キハ 201-200 の車椅子マークの下にベビーカーマークが追加された側面表記を再現。